

令和6年度

あいけいだより

第1号



いっしょに歩もう

あいけい春まつりの利用者発表会の様子



発行:社会福祉法人 愛恵協会 広報・渉外委員会
岡崎市舞木町字小井沢4番地1
TEL(0564)48-2055 FAX(0564)48-5426

発行日 令和6年9月1日

理事長あいさつ



社会福祉法人 愛恵協会

理事長 三浦 博幸

【令和六年度 事業計画】

昨年は障がい者支援事業所の不適切
処遇や虐待がマスコミを賑わせ、福祉に
対する量、質共に要望の高まりを感じま
した。今年は元旦から能登半島地震で災
害時の障がい者支援体制づくりが求め
られています。社会から求められるニ
ズの多様性に対し、愛恵宣言にある「誰
一人取り残さない」社会の実現を求めて
障がい者や生活困窮者等の自立と社会
参加」を推進し地域の課題にも公益的事
業として取り組み、誰もが生き生きと自
分らしく安心して暮らすことができる
まちづくりに参加します。
今年度の法人及び各事業所運営方
針・事業計画を目標に職員が生き生き
とプライドを持って活動する一年にし
ていきます。

一、 地域交流のシンボルである なかしばエ
リア」を活用しながら、更なる発展を目指
します。

二、 障害者のみならず、児童や生活困窮者等
にも対応した支援体制を充実させます。

三、 自己評価や第三者評価の仕組みを積極的
に取り入れ、福祉サービスの質と透明性の
確保に努めます。

四、 持続可能な農福連携を推進します。

五、 働きやすい職場づくりに全職員が取り組
みます。

今年も皆様の御支援、ご協力を

宜しく願います。



令和5年度決算書

社会福祉法人愛恵協会

貸借対照表

事業活動計算書の要旨

令和6年3月31日現在

(単位:円)

(自)令和5年4月1日(至)令和6年3月31日 (単位:円)

科目	金額
資産の部	
流動資産	722,418,010
固定資産	2,488,988,997
(基本財産)	1,716,604,444
(その他の固定資産)	772,384,553
資産の部合計	3,211,407,007
負債の部	
流動負債	305,812,381
固定負債	116,176,740
負債の部合計	421,989,121
純資産の部	
基本金	480,320,840
国庫補助金等特別積立金	875,423,357
その他の積立金	565,194,292
次期繰越活動増減差額	868,479,397
純資産の部合計	2,789,417,886
負債及び純資産の部合計	3,211,407,007

科目	金額	
サービス活動増減	サービス活動収益	1,079,948,927
	サービス活動費用	1,101,587,741
	サービス活動増減差額	△ 21,638,814
サービス活動外増減	サービス活動外収益	35,134,465
	サービス活動外費用	666,616
	サービス活動外増減差額	34,467,849
経常増減差額		12,829,035
特別増減	特別収益	39,072,700
	特別費用	266,002
	特別増減差額	38,806,698
当期活動増減差額		51,635,733
繰越活動増減差額	前期繰越活動増減差額	848,171,177
	当期繰越活動増減差額	899,806,910
	基本金取崩額	0
	その他の積立金取崩額	17,419,000
	その他の積立金積立額	48,746,513
次期繰越活動増減差額		868,479,397

資金収支計算書の要旨 (自)令和5年4月1日(至)令和6年3月31日(単位:円)


科目	決算	
事業活動による収支	事業活動収入	1,115,083,392
	事業活動支出	1,043,062,198
	事業活動資金収支差額	72,021,194
施設整備等による収支	施設整備等収入	35,631,000
	施設整備等支出	51,729,615
	施設整備等資金収支差額	△ 16,098,615
その他の活動による収支	その他の活動収入	19,673,124
	その他の活動支出	54,996,363
	その他の活動資金収支差額	△ 35,323,239
当期資金収支差額合計		20,599,340
前期末支払資金残高		363,858,009
当期末支払資金残高		384,457,349

詳細については、法人ホームページ、WAMNET掲載情報、または法人事務局へお問い合わせください。
法人事務局: ☎(0564)48-2055

評議員


評議員の中野典子様が体調を理由に辞任されましたので、新たに令和6年6月20日付で内田泰裕様、鈴木司朗様に就任いただきました。下記の10名のみなさまが評議員です。(敬称略)

- | | | | |
|------|------|------|-------|
| 種井誠雄 | 永井宏明 | 近藤祐昭 | 市川芙美子 |
| 天野優子 | 竹中秀彦 | 安藤雅彦 | 服部俊子 |
| 内田恭裕 | 鈴木司朗 | | |



2024年 あいけい春まつり

～いっしょに歩もう～



令和6年5月11日(土) 快晴の空の下、なかしば(岡崎市山綱町字上中野)にて『あいけい春まつり』を開催いたしました。利用者と職員、そして地域との絆を深め、さらに前に進んで行きたいという願いを込めて『いっしょに歩もう』をテーマに掲げました。利用者の皆さんによる発表や模擬店、大抽選会など当日は1000名を超える方々にご参加頂きました。口内は司会担当の利用者さんの感想です。



うまくできました。しっかり話せた。
やって良かったです！
あいけいホーム 本田拓也さん



本番はとても緊張しました。台本では読み上げる部分が多かったので大変でした。他の事業所の司会者と集まって、通して練習した時も緊張しました。ラジオも緊張しました。終わってみると楽しかったです。
ステップ 渡辺朋広さん

今年から春まつりの司会をするので担当した。練習が大変で朝礼の時に他のステップ利用者の前で読み上げもしました。本番はそんなに緊張しませんでした。来年は、落ち着いて春まつりを見たいと思います。
ステップ 近藤功さん



緊張したけど楽しかったです。
愛恵園 西村民江さん





にぎやいだ観客の中でぽつりとひとり男子が司会をしました。女の子のキッズダンスを発表する時に観客の歓声を浴び自分とても愉快的気分になりました。

てんじん就労 有田勝俊さん



何より一番は自分自身が楽しむことができたという思いが強いです。

愛恵園 山田純さん



高校の文化祭で生徒会長をしていたので、その経験を活かすことが出来て良かったです。

愛恵園 鈴木智子さん

人生で初めて大きなイベントの司会をしました。とても緊張しました。スタッフさんのサポートもあり、無事に終わり達成感がありました。この経験は自分にとって次のステップにつながると信じています。障がいを持っていても色々なことにチャレンジしていきたいと思っています。

てんじん就労 島村守さん

抽選会の司会をしました。抽選会は当日にならないとくじを引く人が分からなかったため、練習の仕方を工夫してやりました。当日はセンターの利用者さんが名前を呼んでくれたのがうれしかったです。

センター 成田朱里さん



あいけい春まつりを振り返って

あいけい春まつりを振り返ると「楽しかった」の一言に尽きます。楽しく準備しましたし、楽しく本番当日を過ごすことができました。

令和6年度の春まつりは、新しい取り組みの連続でした。愛恵春まつりの横断幕、50本の幟、職員表、利用者司会等、ここでは取り上げきれないほど、たくさんアイデアが生まれ、形となりました。私が考えたことではなく、みんなが考えたことです。

アイデアだけではありません。あらゆる場面で多くの人たちに相談しました。発信することは得意だったので、私も積極的に情報を流しました。そうすると、あちこちから反応があり、それが新しいアイデアとなりました。大変ではありますが、仲間がいるという実感がありません。

「いっしょに歩もう」がテーマでしたが、今年の春まつりはまさに、みんなと一緒に歩み、実現できたお祭りでした。本当に楽しいあいけい春まつりでした。

あいけい春まつり実行委員長
柳瀬 泰祐

令和6年度 愛恵協会 職員 永年勤続表彰

令和6年5月22日、愛恵協会職員永年勤続表彰が執り行われました。表彰は就業規則に基づき、勤続10年、20年、30年の職員が対象となっています。

今年度は末崎彰規、山下大介、齋藤康生、前田拓巳、平野哉好、澤井祥子の6名の方が表彰されました。

下記は表彰者のコメントです。

【勤続30年表彰者】

平成6年4月に入社させて頂いてから30年が経過し、この度法人初の永年勤続30年表彰を頂くこととなり感謝申し上げます。入社時の配属先は愛恵身体障害者授産所(現愛恵ワークス)でした。同期は3人おり、入社歓迎会・2泊3日の道徳研修・休日には利用者さんと外出した思い出があります。その後は職員が増えたことでコミュニケーションを図るため食事に出かけることも多かったです。施設の裏にはニワトリ小屋ができ、放し飼いにしていました。朝は小屋を開放し、雛が孵ったときは担当者として嬉しかったです。土曜午前には法人内勉強会があり、午後は有志でソフトボール、第4日曜日は親の会の廃品回収がありました。ソフトボールの練習やトラックに段ボールや空き缶を満載にするのは大変でしたが、汗をかいた後のみんなで飲むジュースは美味しかったです。

法人設立50周年事業では幸田町民会館にて利用者発表会を担当し、同時にゆうあいピックあいち(全国知的障害者スポーツ大会)の開会式演舞の打合せと掛持ちは多忙でしたが、充実感がありました。

自分はまだまだ勤続30年ですが、その前に法人には40年の歴史があること、先輩方の苦労や努力の重みを感じながら、80周年に向けてたくさんの職員が勤務し続けて頂けると幸いです。



末崎 彰規

【勤続10年表彰者】

私は福祉専門学校卒業後、福祉業界に入って29年になります。今までの経験が現事業所に役立っていることが大きいです。愛恵協会は、厳しい面もありますが、人とのつながりがあり、いざというとき凄い力を発揮する組織であると思っています。その一員になれたことは私の自信(誇り)につながっています。一方で大変だったことは、てんじんに配属されたことでした。ここで自分の力が不足していることを痛感しました。今振り返ってみれば、毎日自分と向き合いながら、一段一段階段を登っていたという印象です。最後になりましたが私を支えてくれた、妻や娘達(永遠の5歳児に付き合ってくれる)、てんじんの仲間たちにお礼を言いたいと思います。いつもありがとう。

山下 大介



【勤続10年表彰者】

福祉の資格も経験もない私を雇っていただきありがとうございました。10年間の間に多くの事を経験することができ、現在もサービス管理責任者として日々色々な事を経験して勉強させていただいています。また、愛恵に勤めながら介護福祉士の資格を得ることができ、社会福祉士の受験資格も得る事ができました。社会福祉士の試験に落ちてばかりですみません、頑張ります。引き続き向上心を持って愛恵の業務に努めてまいりたいと思います。よろしくお願ひ致します。



齋藤 康生

【勤続10年表彰者】

私自身、福祉関係の学校出身でもないし、全くの未経験というところからのスタートでしたので何もかもが初経験のことばかりでした。その中でも、新規の作業の立ち上げや施設の移転、行政との連携した事業づくりなど多くのことに携わらせていただき、勉強できました。この経験というのは愛恵協会で働いているからこそ、できたことだと思います。これからも法人の長い歴史の中で得た経験値を自分自身に吸収し、業務に生かしていきたいです。



前田 拓巳

【勤続10年表彰者】

「ありがとうございます」福祉の「ふ」の字も知らぬまま飛び込んだ世界、何もかも初めてづくし、困りや悩み、足踏みする度に相談を聞いてくれる先輩や仲間たちが傍にいてくれて正しい道へと導いてくれました。

自分自身、病気があり、気遣いやご配慮いただくことが多く助かっています。10年間頑張っ続けることができたのは周りの皆様のおかげと感謝しております。今後ともよろしくお願ひ致します。



平野 哉好

【勤続10年表彰者】

勤続10年を迎えることができ、何より良かったと思います。

利用者さんへの支援方法に悩むことは多いですが、そのたびに所属の上司や同僚に相談を聞いていただき、安定して業務に取り組むことができました。

対人支援の役割として、自身の希望や課題をうまく言葉にできない、伝えることが難しい方の意思を想像し、対話することを大切に、業務に取り組んでいきたいと思ひます。

日々新たな課題に頭を抱えることはありますが、今後とも健康に気を付けて取り組んでいけたらと思ひます。

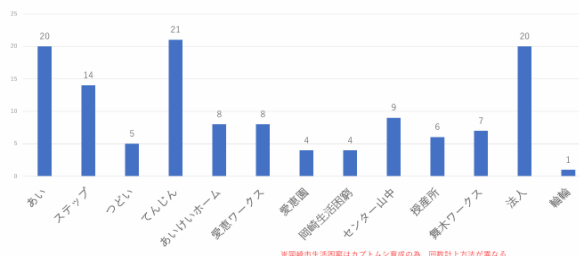


澤井 祥子

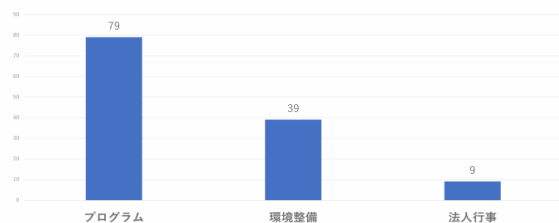
なかしばの活用

当法人はステップやまなかの建物老朽化に伴い、改築の為に平成29年3月、将来展望も踏まえ岡崎市山綱町字上中野に約7000坪の土地の購入確保が実現致しました。その後、この地にステップやまなかの改築工事も完了、就労継続B型の事業を実施し今日に至っています。駐車場を活用して春まつり、グランドゴルフ場でのなかしば杯にもこの土地を使用する他、環境整備にも努め法人の各事業所でのプログラムにおいても使用されており、なかしばエリアの有効活用に努めております。将来的には地域のみなさまにも使用して頂けるように取り組んでいきます。

令和5年度なかしば活用回数
(施設別 n: 127)



令和5年度なかしば活用回数
(活動内容別 n: 127)



新人職員紹介

今年度も新しい職員が愛恵協会に入職をし、それぞれの配属先で業務に就いています。今回は六名の新人職員さんの熱きメッセージをご紹介します。

◎質問事項

- ① 入職のきっかけ
- ② 実際に仕事をして思うこと



配属先 てんじん就労】生活支援員 林 志房

① 知人の紹介で施設見学・お話をさせていただき、のどかで柔らかな雰囲気になれ入職しました。

② てんじんの利用者さん・職員のみなさんに温かく迎えて頂き、毎日楽しみながら仕事をすることが出来ています。今まで就労継続B型のサービスに関わりが少なかったため、実際の現状に新たな発見、感いなど様々なことを考えさせられますが、利用者さんと一緒に充実した時間を過ごしていきたいと考えています。

配属先 愛恵園授産所】職業指導員 仲村篤司

① 愛恵協会の知人から紹介をして頂きました。以前の職場で作業教育も行っていたので、新しい分野での仕事になりますが、不安なくできると思いい入職しました。

② 利用者さんと一緒のお菓子の試作や販売に携ったり、畑作業で共に汗を流して育てた野菜を販売し、買って頂ける事が、今迄になく新鮮に思えます。

配属先 つどい作業所】生活支援員 宇野 綜志

① 8年ほど前に一度施設見学にお伺いしており、その時の対応して下さった相談員さんの言葉などもきっかけとなり、ソーシャルワーカーになりたいと思いい、大学で福祉を学び現在に至っています。今回ご縁を頂きまして入職となりました。

② 私は就労継続B型事業『つどい作業所』にて勤務させて頂いております。利用者さんによって作業内容は違いますが、皆さん割り振られた作業に対してしっかりと取り組まれており、皆さんの仕事に対する姿勢や熱意には頭が下がる思いです。私も皆さんに負けないよう頑張りたいと思います。

配属先 てんじん生活介護】栄養士 田淵久美子

① ハローワークを通じて愛恵協会の求人を見つけ、見学させていただきました。その後、しばらく間が空いたのですが、再び見学させていただく機会があり、業務内容に興味を持ち、入職することを決めました。

② 現在、主に給食に関する事務と調理をしています。事務と調理を両立させるのが大変な時もありますが、利用者さんや職員さんが「おいしかったよ」「これどうやってつくるの？」など声をかけてもらった時に、この仕事をしていて良かったなと思えます。



配属先 生活訓練事業所あい】栄養士 今泉 明莉

① 学校の求人で愛恵協会について知る機会があり、見学した際の現場の雰囲気良かった印象がきっかけです。

② 覚えることが多く、まだまだ未熟なところが多くありますが、少しでも早く愛恵協会の一員として働きたいと思えます。

配属先 てんじん就労B型】栄養士 森 美奈子

① 一般的な求人票から応募しました。社会福祉士と管理栄養士の両方を活かせる仕事に就きたいと思い、働くきっかけになりました。

② 多機能事業所ということもあり、お弁当製造や機械の部品、自社製品と多くの対応をしています。また、幅広い年齢層や利用者の能力に応じた作業を見つけ、働けるところは魅力的だと感じました。



セルプ自主製品紹介

愛恵ワークス

ポンせん・ポン菓子

ポンせん、玄米ポンせん、ポン菓子、玄米ポン菓子の4種類を販売しています。



舞木ワークス

干し芋

干し芋(冬期限定)
干し芋用のさつまいもを利用者・職員が協力して栽培・収穫し、大鍋で煮て干した砂糖不使用の芋本来の味を楽しめる干し芋です。



ステップやまなか

季節の野菜・うり漬物

舞木町の宮下畑では、かりもりの収穫をしています。収穫したかりもりはステップやまなかで漬物(奈良漬)として加工されます。その他に季節ごとに野菜を収穫し、販売を行っています。9月頃からサツマイモの販売を行う予定です。

てんじん

弁当・しいたけ



<お問い合わせ先一覧>

- ◆愛恵ワークス (0564) 48-6511
- ◆舞木ワークス (0564) 48-5018
- ◆ステップやまなか (0564) 48-7107
- ◆多機能事業所てんじん (0564) 48-4190
- ◆愛恵園授産所 (0564) 27-8877

富富(冬限定) 特別食例(2000円弁当) しいたけ加工品例(タコライス)

てんじん就労B型では、配食弁当の製造・販売、菌床しいたけの販売をしております。菌床しいたけは夏と冬でしいたけの種類が変わり、特に冬のしいたけは富富といつても美味しく、(1袋300円から販売しています。)また、しいたけを使った加工品も積極的に販売しております。ぜひ一度ご賞味ください。配食弁当については、日々の昼食、夕食はもちろんお客様のご予算、ご要望に応じた特別弁当の製造・配達も行っております。少数のご注文でも対応させていただきます。菌床しいたけについても生しいたけ、乾燥しいたけ、椎茸佃煮の販売を行っておりますのでこちらもあわせてお気軽にお問合せください。

愛恵園授産所

大福、米粉(ミネアサヒ)の菓子製品やスイートポテト(秋の収穫後)を作ったり、オクラ、きゅうり、ゴーヤ、たまねぎ を育て販売しています。

あいけい市

あいけい市は月に一度、第4金曜日の12:00から13:00に愛恵園の中庭にて開催しています。採れたての野菜や加工品の販売を行っています。愛恵協会の利用者さん、職員や地元の方々など様々な方が買い物にきます。



第32回あいけい市(雨天の為、多目的ホールにて開催)

- 第33回あいけい市は、8月23日(金)に開催しました。暑い中での開催となりましたが、多くの方にご来場いただきました。
- 第34回あいけい市は、9月27日(金)です。愛恵園の中庭でおこなう予定です。ぜひお越しください。

農福連携

農福連携の目的は、農家と福祉の連携です。農家は人手が不足し、福祉は仕事が不足しがちのお互いの足りない部分を補おうと始めました。愛恵協会では多様な作物を栽培しています。ジャガイモ、大根、キャベツといった定番品からソーメンカボチャなど幅広く商品を取り揃えています。



各畑で栽培中

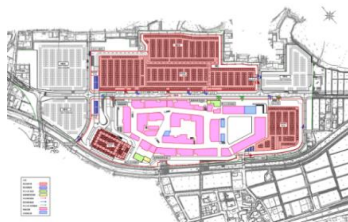
- 市場……さつまいも、なす、ピーマン、枝豆
- 曙……さつまいも
- 舞木町中後……トマト、きゅうり、さつまいも等
- 舞木町宮下……ズッキーニ、かぼちゃ等
- 牧平カイバク子……さつまいも
- 牧平大門……アランティックジャイアント等 (大きなかぼちゃ)
- 本宿……さつまいも



まちづくり委員会

～山中学区まちづくり協議会の取組～

愛恵協会は、山中学区まちづくり協議会に参画し、協議会の目的である「山中学区の活力ある将来を展望した次世代に地域を引き継ぐまちづくり」に地域と一緒に取り組んでいます。①商業施設を核としたまちづくりの推進②学区の歴史遺産の発掘及び観光開発の推進等、各部会、各分科会で活動しています。令和7年秋に雁金地区にオープンする商業施設等に連動し、より魅力のある山中学区になるよう地域で力を合わせ頑張っていきます。現在の雁金地区ですが、水田が広がる懐かしい景色が、多くの重機やダンプカーが往来するなど大きく変貌を遂げています。現在は工事車両の往来が多いので、自動車等で通行する際は現地の交通誘導に従って通行ください。



商業施設イメージ図



商業施設建築予定場所



商業施設完成イメージ図

【今年度の新たな事業、公益事業について報告します。】

住宅支援事業

(岡崎市からの受託事業)

生活困窮者の相談内容の中において、派遣の仕事が切られて社員寮を追い出された、自宅が火事になり生活の場がない、今住んでいるアパートが取り壊されるが高齢の為、次のアパートが見つからないなど、住む場所に困っている方からの相談は少なくありません。岡崎市生活困窮者支援事業では、令和6年4月から住まいに困っている方を対象として、住宅確保に繋げる住まい支援業務を岡崎市役所より新たに受託しています。

住まい支援業務は、対象となる本人だけでなく、相談支援機関から相談を受けた後、本人への面談や関係機関との調整を行います。プランについては、個々の状況に応じて関係機関の担当者から構成する住まい調整会議を経て決定し、入居の為に支援と住居継続のための支援を行います。

また、本人が自立して生活できる見通しが立った場合には、必要に応じて「住まいサポートおかざき」を通じて物件情報等の提供を行うことができます。

※住まいサポートおかざき

岡崎市において、住宅確保要配慮者の民間賃貸住宅等への円滑な入居の促進及び居住の安定を図ることを目的としています。

こども食堂

(公益事業)

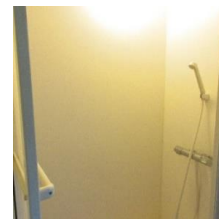
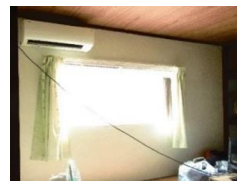
令和5年8月からスタートした子ども食堂「ペロちゃん家」は、この度、令和6年8月よりご愛顧の声にお応えて、第3日曜日と第4土曜日の月2回の開催となります。メニューも1回目は恒例のカレー、2回目はラーメン(醤油)またはパスタ(ミートソース)を予定しています。参加する子供たちも、前に来た時よりもたくさん食べられるようになってきており、子供たちの成長とともに子ども食堂「ペロちゃん家」も成長してきました。これからも地域交流の場として、子供たちと愛犬ペロとともに活動を広げていきたいです。



セブンハウス

(公益事業)

セブンハウスは旧宿所提供施設の第7宿所であった建物を、公益的な取り組みとして活用しようという目的から、今年4月より新たに始まった事業です。課題であった設備面について、1階の3部屋にエアコンを設置し、また共用のシャワールームを新設しました。主な対象者は「愛恵園・生活訓練事業所あい・あいけいホームの利用者および必要とする愛恵協会関係者」とし、実際アパートに近い環境で生活してもらい、地域移行前の訓練的な目的で活用しています。開始から、既に3名が利用し、うち1名は無事アパートへ移行し、安定した地域生活を送っています。また「自治体からの緊急一時宿泊要請者」も利用対象者としており、住まいの確保が困難で一時的に居所が必要となる方を、自治体からの依頼により受入れています。こちらも4月以降2件の利用実績があります。愛恵協会として今までにない形態の事業ですが、今後も必要とする方に幅広く活用してもらえるよう、関係機関と連携して利用促進を図っていきたくと考えています。



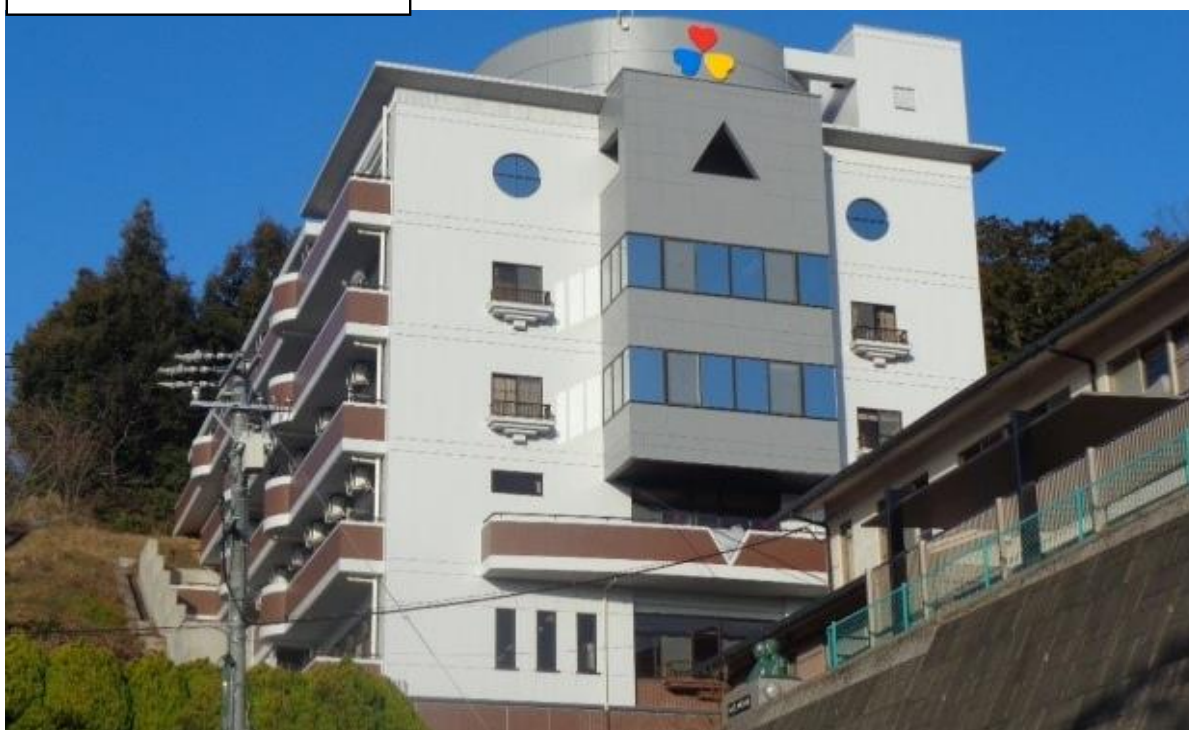
新・愛恵宣言

社会福祉法人愛恵協会は、創立70周年を機に創立時の貧困対策から現代の持続可能な開発目標(SDGs)に示された「誰一人取り残さない」社会の実現を求めて『障がい者や生活困窮者等の自立と社会参加』を推進し誰もが生き活きと自分らしく安心して暮らすことができるまちづくりの実現を目指して次のことを宣言します。

1. 私たちは、コロナ感染の収束を願い、本人が地域であたり前の生活ができるように支援します。
2. 私たちは本人が持てる能力を発揮できるように、重層的に生活の支援・活動の支援に取り組めます。
3. 私たちは、家族や地域を含めた相談支援体制を活用し、総合的な支援を提供します。
4. 私たちは地域住民に支えられた『地域交流エリア』の発展を目指します。
5. 私たちは、民間活力を活かした多様なサービスに努めます。

令和4年5月17日 社会福祉法人 愛恵協会

大規模修繕後のあい棟



スリーハートのマークが屋上に付きました。